

YAMATO INTERNATIONAL REPORT

第78期中間株主通信

2023年9月1日～2024年2月29日



[証券コード 8127]

yamato
INTERNATIONAL



**SWITCH
MOTION
CROCODILE**

株主の皆様へ

ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創ります



取締役社長 盤若 智基

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第78期中間株主通信(2023年9月1日から2024年2月29日まで)をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州・中東における地政学リスクの高まりに加え、資源価格の高騰や円安等、先行き不透明な状況が継続したものの、好調な企業業績を背景に日経平均株価が史上最高値を更新し、「失われた30年」からの脱却が現実味を帯び、時代の転換期ともいふべき状況を迎えております。

このような経営環境の中、当社グループは「ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創る」という不変のミッションのもと、人々のライフスタイルや価値観が様変わりする中で、いつの時代でもどのような環境下でも、お客様の不満や問題を解決し求められるものを提供し 最初に想起される真のブランド「シン・ブランド創り」を目指しております。

これらを背景に始動した中期ビジョン「Yamato 2026」では10年後を視野に、既顧客の活性化を前提としながらも、次の世代の潜在顧客獲得により比重を置いた戦略を実践してまいります。そして、10年後のあるべき姿として、次の世代のお客様が当社のブランドを認知

認識し、私たち創り手の意図を理解し、詳細な特徴を語り他者へ共有できる、更にはお客様同士も共鳴できる状態。お客様も社員も誇れる真のブランドになっている姿を目指してまいります。

基幹事業である「クロコダイル」は、1963年の販売開始以来、長きにわたり愛され続ける当社のオリジナルブランドです。「大人のTPO」をスマートに演出するブランドをコンセプトに、改めて原点である顧客起点に立ち返り、既顧客の満足度向上と活性化に繋がる商品の強みや付加価値を戦略的に構築し、潜在顧客が興味を持ち共感できる新しいスタイルを提案してまいります。更に商品、店舗、コミュニケーション等すべてにおいて一貫性を保ち提供することで、お客様のブランドに対する認知知識を深め顧客を獲得し、事業の持続的な成長を目指してまいります。

「創造的な移動を続ける都市生活者のための機能服」をコンセプトに、オンラインショップをベースに展開する「CITERA(シテラ)」は、常に快適で洗練された時代に響くスタイルを創り出し、ブランドの顔となる商品開発等に引き続き注力することで更なる売上拡大を目指してまいります。また、米国発アウトドアファッションブランド「Penfield(ペンフィールド)」と、ハワイ発カジュアルサーフブランド「Lightning Bolt(ライティングボルト)」は、ブランド認知度と価値向上に注力し、ライセンス事業の更なる拡大を目指してまいります。

当第2四半期累計期間における連結業績及びその他の事業報告(2024年2月29日現在)

新たにスタートした中期ビジョン「Yamato 2026」。その結果は、第2四半期終了時点において増収減益となりました。記録的な暖冬や調達コストの上昇により、売上・営業利益は公表に若干およびませんでしたが、経常利益はほぼ公表どおり、四半期純利益については公表値を達成し、増配を公表する等、その成果が表れ始めております。

■連結業績

【売上高】	111億7千5百万円(前年同期比3.8%増)
【営業利益】	1億9千3百万円(前年同期比11.7%減)
【経常利益】	2億4千6百万円(前年同期比41.3%減)
【親会社株主に帰属する四半期純利益】	1億8千9百万円(前年同期比45.2%減)

■セグメント別

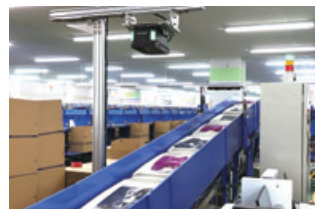
【繊維製品製造販売業】	110億3千6百万円(前年同期比3.9%増)
【不動産賃貸事業】	1億3千9百万円(前年同期比3.3%減)

■国内展開店舗(※2024年2月29日現在)

コーナール・FC店/844店舗 直営・アウトレット店/14店舗
(クロコダイルグループは前期末より20店舗減少)

■ヤマト インターナショナルグループ状況

【ヤマト ファッションサービス株式会社】(物流業務)
自動ソーター及び自動製封函機に加え、新たにカメラ認証システムを導入し業務の自動化や省人化を推進することで、在庫管理や入出荷業務の精度向上に努めるとともに物流費や光熱費の高騰にも対応し、更なる生産性向上を図ってまいります。



「シン・ブランド創り」

いつの時代でも どのような環境下でも、お客様の不満や問題を解決し 求められるものを提供し 最初に想起される真のブランドを創ることを目指してまいります。

■新・中期ビジョン「Yamato 2026」

「シン・ブランド」を創ることを常に目指し、主要分野である収益率を高める分野(GMS)、売上を伸長させる分野(EC/CITERA)、将来の成長基盤を確立する分野(直営)に引き続き注力してまいります。

○収益率を高める分野 (GMS)

「クロコダイル コード」と「スイッチモーション クロコダイル」は今年より潜在顧客獲得を目指すストラテジックラインとして、クロコダイルグループにおける先進的な役割を担い、共に力強く伸長しております。

デザイン性・トレンド性を最も重視した「クロコダイル コード」は、24年春夏から商品構成を拡充し、アパレルに加え足元も含めたスタイル/コーディネート提案を強化。独立型コーナーの運営も開始しており、今後も更なる出店を計画しております。

「スイッチモーション クロコダイル」は、「クロコダイル」に本来備わるスポーティなブランドイメージを活用し、先進的なスポーツ業界が取り組んでいる工夫や進化を取り入れ、もの創りを最も重視するもう一方のストラテジックラインとなります。なかでもメンズの成長率は著しく、引き続き戦略的に提供価値を構築してまいります。

今後ともストラテジックラインの成長を目指すとともに、「クロコダイル」グループ全体で既顧客の活性化による売上の底上げも図りながら、GMSの店舗あたりの収益率を高め、中長期的なブランド価値の拡大に繋げてまいります。

○売上を伸長させる分野 (EC/CITERA)

「クロコダイル」では、アプリ会員向けスタイリングの悩みを解決する動画コンテンツを本社内「平和島 Lab」にて制作。著名スタイリストを起用しコンテンツ内容を拡充し、配信回数を増やすことで、購買意欲の向上と売上に寄与してまいります。また、ECにおいてもストラテジックラインの展開を強化し、次の世代の獲得による顧客層の若返りを推し進めてまいります。

「CITERA」においては、EC事業の拡大を図るとともに、お客様が実際に商品に触れ、対話できる場としてのバーニーズ ニューヨークとの継続的な取り組みにより、順調に売上が拡大しております。

「クロコダイル」・「CITERA」ともに会員獲得・付加価値の高い商品の開発・販売在庫の確保・コミュニケーションの一貫性を引き続き重視し、順調な成長を遂げてまいります。

○将来の成長基盤を確立する分野 (直営)

プロパー店・アウトレット店ともに上期の計画を達成し、推し進めてきた商品と店舗の原型づくりが整いつつあります。郊外の地域密着型施設ヘメンズ・レディース複合店の出店を進めるとともに、「クロコダイル コード」を柱とするレディース特化型の店舗開発も目指してまいります。またアウトレット店も、新たに出店を予定しております。

■配当(増配)

2024年8月期の配当金につきましては、2024年4月12日公表の「配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」とおり、当初1株につき中間配当6円、期末配当6円、年間配当12円を予定しておりましたが、最近の業績動向並びに財政状態に加え、これまでの配当金・配当性向等も考慮し総合的に勘案した結果、1株当たりの予定額を中間配当6円(修正なし)、期末配当10円(4円増配)、年間配当16円(4円増配)に修正することといたしました。

今後も株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題と位置づけ、事業の成長と財務の健全性を確保しつつ中長期的な株式価値の向上を目指してまいります。

■通期連結業績予想

【売上高】	220億円
【営業利益】	3億5千万円
【経常利益】	4億2千万円
【親会社株主に帰属する当期純利益】	3億3千万円

■ESGの取り組み

昨今、企業が果たすべき社会的責任がますます重要視される中、「Yamato 未来創造プロジェクト」が中心となり、大小様々なESG活動を関連部署と協働し推し進めております。その一端として、新たにスタートした当社の環境活動「Project sustainability」では、アップサイクルの取り組みが始まりました。お客様が不要になった服を回収し、縫製工場で発生する端材を加え、新たな製品を創り出すことを目指して活動しております。今後とも、社員・お客様それぞれが社会の一員としての責任を果たし、共に未来を創造していくために、当社だからこそやれること、そしてやる意義があることに取り組んでまいります。



クロコダイル ニューポートひたちなか店



Project sustainability

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

連結貸借対照表

（単位：千円）

科 目	当第2四半期末 2024年2月29日現在	前 期 末 2023年8月31日現在
資産の部		
流動資産	11,927,980	10,515,216
現金及び預金	5,680,191	4,817,635
受取手形、売掛金及び契約資産	1,363,629	1,205,143
有価証券	2,399,987	2,399,947
棚卸資産	2,397,658	1,943,314
その他	86,513	149,175
固定資産	12,695,137	11,961,367
有形固定資産	6,582,420	6,568,518
無形固定資産	14,230	18,330
投資その他の資産	6,098,486	5,374,518
投資有価証券	5,767,007	5,048,286
差入保証金	98,054	93,576
その他	261,095	260,326
貸倒引当金	△ 27,671	△ 27,671
資産合計	24,623,118	22,476,583
負債の部		
流動負債	6,132,690	4,358,774
支払手形及び買掛金	705,081	714,291
電子記録債務	4,419,343	2,728,005
1年内返済予定の長期借入金	245,372	147,372
その他	762,892	769,105
固定負債	1,307,725	1,318,878
長期借入金	606,607	778,293
その他	701,118	540,585
負債合計	7,440,416	5,677,653
純資産の部		
株主資本	16,023,107	16,080,697
資本金	4,917,652	4,917,652
資本剰余金	4,988,692	4,988,692
利益剰余金	6,481,095	6,538,520
自己株式	△ 364,333	△ 364,168
その他の包括利益累計額	1,159,594	718,233
純資産合計	17,182,702	16,798,930
負債純資産合計	24,623,118	22,476,583

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

（単位：千円）

科 目	当第2四半期累計期間 2023年9月1日から 2024年2月29日まで	前第2四半期累計期間 2022年9月1日から 2023年2月28日まで
売上高	11,175,907	10,764,932
売上原価	4,925,293	4,685,105
売上総利益	6,250,614	6,079,827
販売費及び一般管理費	6,056,976	5,860,449
営業利益	193,638	219,378
営業外収益	56,855	206,227
営業外費用	4,446	6,797
経常利益	246,047	418,808
特別損失	10,852	227
税金等調整前四半期純利益	235,195	418,581
法人税、住民税及び事業税	46,233	71,445
法人税等調整額	△ 165	2,213
四半期純利益	189,127	344,922
親会社株主に帰属する四半期純利益	189,127	344,922

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

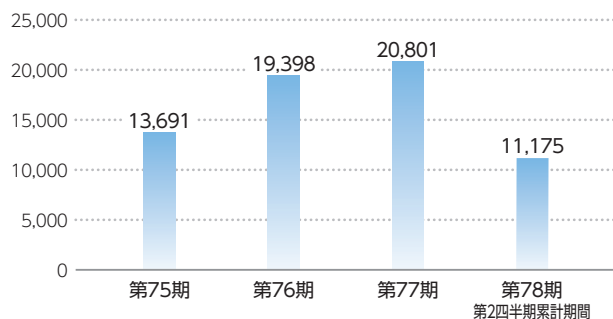
科 目	当第2四半期累計期間 2023年9月1日から 2024年2月29日まで	前第2四半期累計期間 2022年9月1日から 2023年2月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,362,806	1,238,359
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 71,293	△ 65,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 329,135	94,239
現金及び現金同等物に係る換算差額	176	601
現金及び現金同等物の増加額	962,554	1,267,820
現金及び現金同等物の期首残高	7,017,633	6,605,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,980,188	7,873,732

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト（連結）

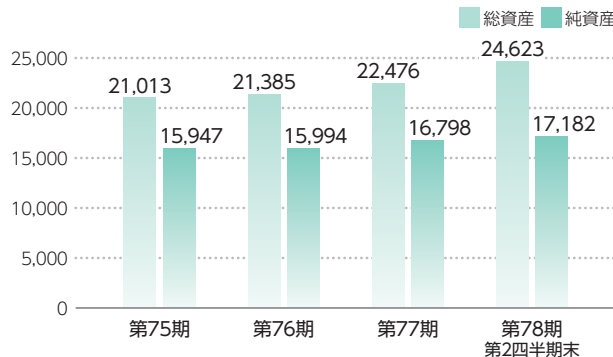
●売上高

(単位：百万円)



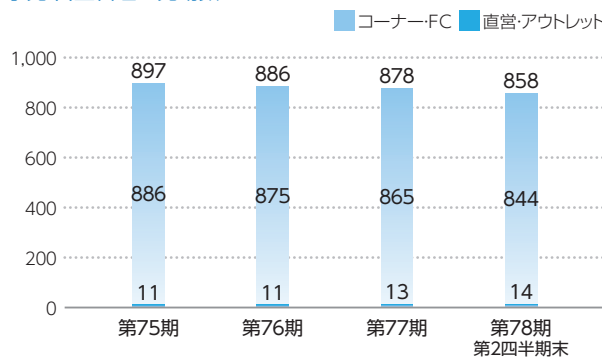
●総資産／純資産

(単位：百万円)



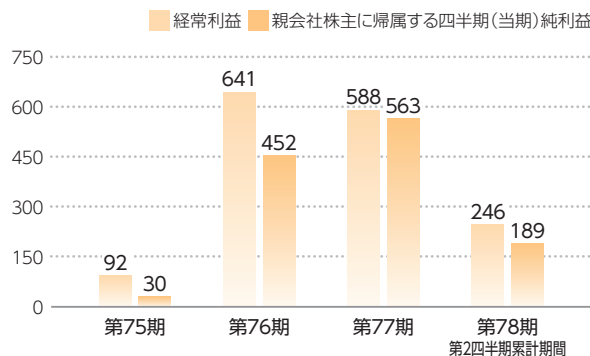
●小売・自主管理型売場数

(単位：店)



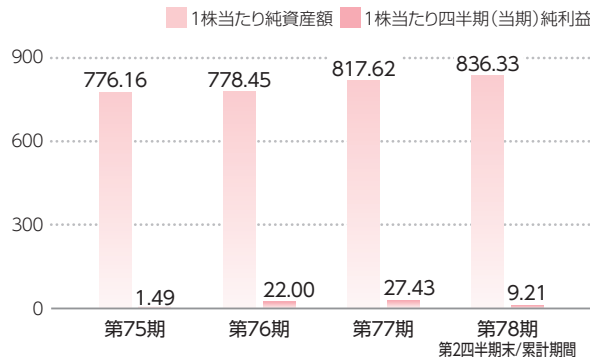
●経常利益／親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



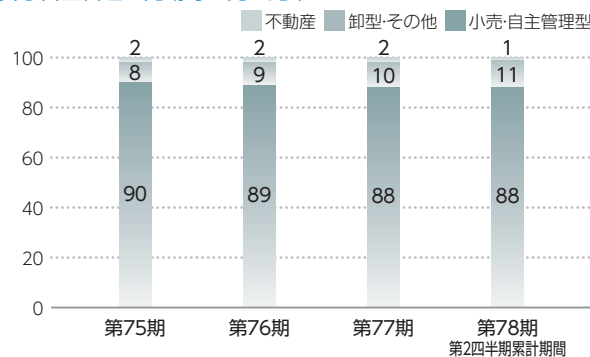
●1株当たり純資産額／1株当たり四半期(当期)純利益

(単位：円)



●小売・自主管理型売場等の売上比率

(単位：%)



株式の状況

2024年2月29日現在

発行可能株式総数	71,977,447株
発行済株式の総数	21,302,936株
株主数	15,082名 (前期末比 889名減)

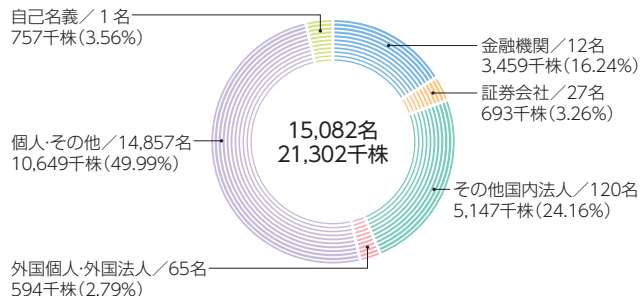
大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.65
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,306	6.36
株式会社三菱UFJ銀行	1,021	4.97
盤若 智基	601	2.92
日本生命保険相互会社	574	2.79
藤原 美和子	374	1.82
盤若 真美	353	1.71
株式会社りそな銀行	308	1.49
MNインターファッション株式会社	300	1.46
蝶理株式会社	287	1.39

(注) 持株比率は、自己株式（757千株）を控除して計算しております。

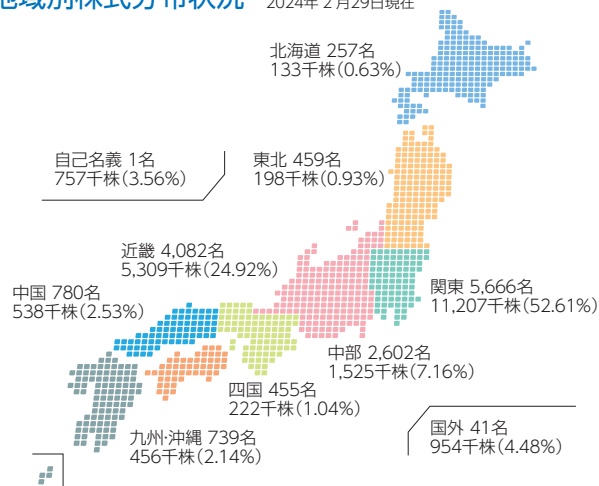
所有者別株式分布状況

2024年2月29日現在

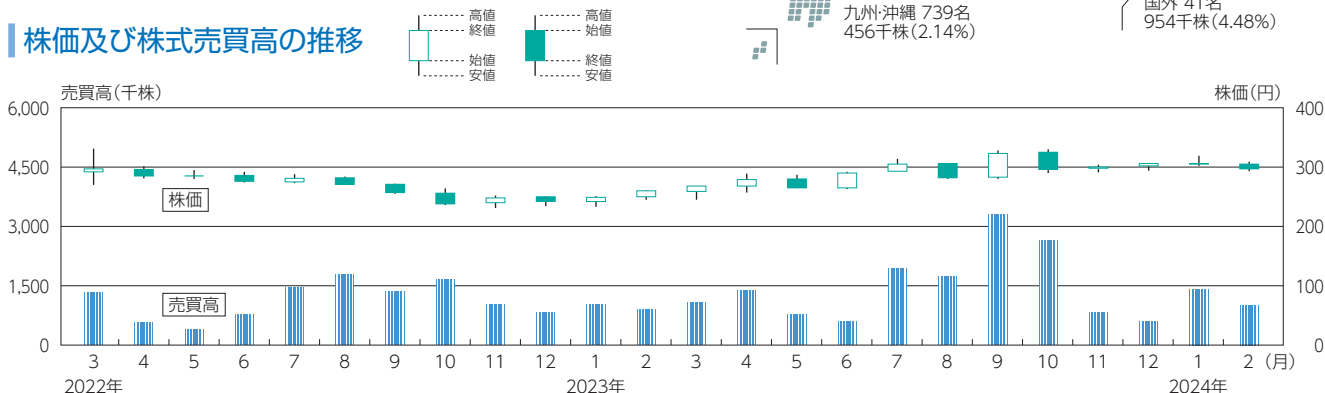


地域別株式分布状況

2024年2月29日現在



株価及び株式売買高の推移



会社概況

2024年2月29日現在

設立	1947年（昭和22年）6月16日
資本金	4,917,652,803円
主要な事業内容	当社グループは、カジュアルウェア中心のグローバル企業として、カットソーニット、布帛シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業及び不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。
主な事業所	大阪本社 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号
連結子会社	ヤマトファッションサービス株式会社 本社 大阪府東大阪市
当社グループの従業員数	164名（1,026名）

（注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は（ ）内に当第2四半期連結累計期間の平均人員を外数で記載しております。

役員の状況

2024年2月29日現在

代表取締役社長	盤 若 智 基
取締役常務執行役員	奥 中 信 一
取締役常務執行役員	梅 川 実 矢
取締役常務執行役員	川 島 祐 二
取締役（社外取締役）	北 村 禎 宏
取締役（社外取締役）	森 山 義 子
常勤監査役	安 栗 清
常勤監査役	水 光 知 宏
監査役（社外監査役）	細 川 良 造
監査役（社外監査役）	山 田 奈 央 子
常務執行役員	増 田 道 則
常務執行役員	門 井 嘉 裕
執行役員	辻 紀 明
執行役員	長 尾 享 諭
執行役員	保 田 大 輔

（注）取締役 北村禎宏氏、取締役 森山義子氏並びに監査役 細川良造氏、監査役 山田奈央子氏は、株式会社東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない、独立役員であります。

株主優待制度のご案内

毎年8月31日現在の当社株式300株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。

【ご所有株式数】

500株以上
300株～499株

【ご優待内容】

自社商品 3,000円相当
自社商品 1,000円相当

ご優待商品の発送は12月（予定）となります。


なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話 06-6747-9500（総務課）
メールアドレス soumubu@yamatointr.co.jp

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会	毎年11月に開催
基準日	定時株主総会 毎年8月31日 期末配当 毎年8月31日 中間配当 毎年2月末日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ (http://www.yamatointr.co.jp/) に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問い合わせ先

	証券会社等で株式を保有されている場合	証券会社等で株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金受取り方法の変更及びマイナンバーのお届出などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問い合わせ願います。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。 株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。	

上場金融商品取引所 東京証券取引所スタンダード市場 証券コード 8127

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号
TEL.06-6747-9500 (代表)



BRAND INDEX



【クロコダイルメンズ】



CROCODILE

【クロコダイルレディス】

SWITCH
MOTION
CROCODILE

【スイッチモーション クロコダイル】

CROCODILE CODE

【クロコダイルコード】

CITERA®

【シテラ】



【ペンフィールド】



【ライトニングボルト】

クロコダイル公式アプリ



クロコダイル公式アプリが
さらに見やすく、
使いやすくなりました。



- ショップでスタンプを集めると2,000円割引
- 直営店でポイントが貯まる・使える

インストールは
こちら

クロコダイル公式インスタグラム



着こなしのご提案、
新商品のご紹介など
様々なコンテンツを配信!



@crocodile_jp

アカウントは
こちら